



グリップヒーターHG & SP 取り付けについて

適合車種：DAX125 (8BJ-JB04)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。



警告 ※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容が無視してご使用し、重大な
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●注意事項

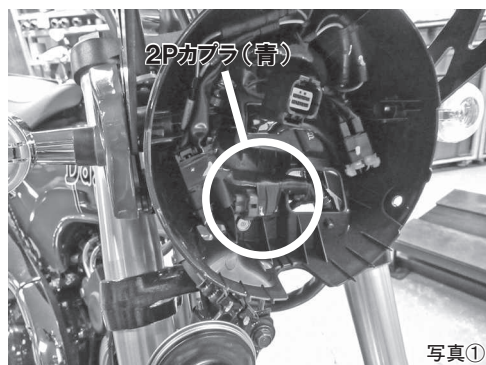
純正以外の社外電装部品との共用はできませんので、ご注意ください。

●接続する前に

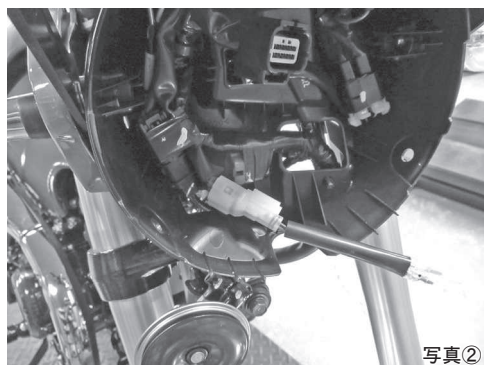
車両のサービスマニュアルを参考にしてヘッドライトを外しておきます。
写真①を参考にして、防水ダミーカプラーが取り付けられているオプションカプラー2P (青) の
位置を確認し、ダミーカプラーは外しておきます。

①配線の接続について

付属している電源用ハーネスを車両のオプションカプラー2P (青) に接続します。(写真②)

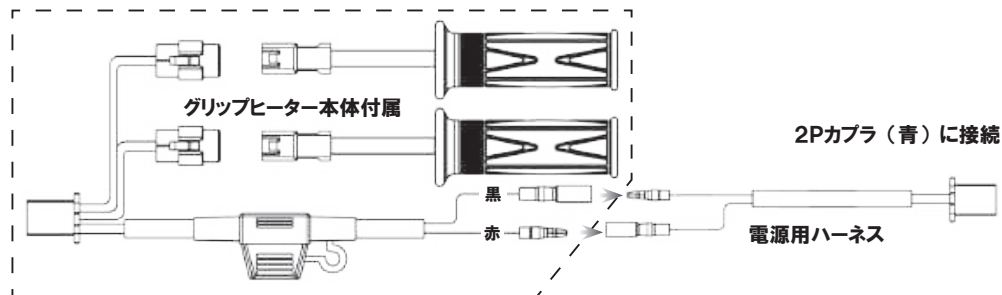


写真①



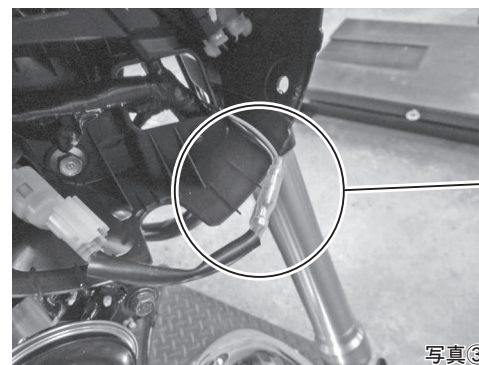
写真②

電源ハーネスを接続したら、左右グリップ、スイッチを仮接続してグリップヒーターの動作確認を
しておきます。問題無く動作すれば、グリップとスイッチは一旦ハーネスから外しておきます。



図①

また、電源用ハーネスとグリップヒーターハーネスを接続した部分は配線テープで保護しておきます。
(写真③、④)



写真③



写真④

②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。純正グリップが付いていたところに付着している
ボンドをパーツクリーナーなどできれいに取り除きます。

③スイッチ部の取り付け

<HGの場合>

付属のステーをハンドルパイプに固定します。
(写真⑤)

→このとき、ボタン操作の邪魔にならない位置に
クランプしてください。

両面テープで制御スイッチを固定します。

<SPの場合>

グリップヒーターを取り付ける前に、リングタイプ
スイッチをハンドルパイプの左側グリップ部に
差し込んで固定します。

→このとき、車両の操作の邪魔にならない位置
に固定してください。



写真⑤

④左右グリップの取り付け (参考例)

<SPの場合>

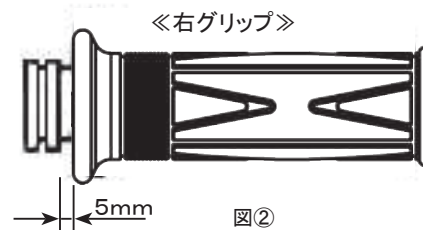
グリップヒーター本体の説明書を参考に、スペーサーを先に入れてからグリップを
取り付けしてください。

<以下、HG、SP共通>

下記の図①を参考にして、本取り付けキットを使用してグリップヒーターを接続した後、スイッチを
ONにしてグリップが手で触って暖かいくらいまで仮組みで暖めておくと差し込みやすくなります。
また、右グリップはサービスマニュアルを参考に純正を取り外して付属のスロットルパイプに
交換して、右グリップは下図のようにスロットルパイプとグリップ間が5MMくらいになるようにして
ください。



注意
左右のグリップ共にグリップから出
ている配線の位置を確認してから取り付
けしてください。また、右側はスロッ
トルを回した時に配線には絶対負荷が
かからないようにしてください。グリ
ップから配線が出ている部分は弱く、断
線して破損してしまう恐れがあります。



図②

●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に**1分以上**は暖めないでください。(特に右側)。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

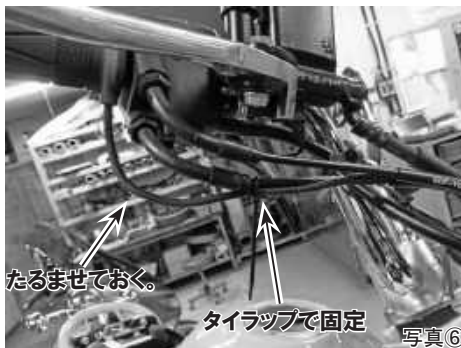
※右側グリップはスロットルを全開、全閉にした時に、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

⑤配線のまとめ

それぞれの取り付けが終わったら、右側グリップヒーターはスロットルケーブルに沿わせながらタイラップなどを使って固定します。(写真⑥)このとき、スロットル操作の邪魔にならないよう、ハーネスはある程度たるませておきます。

→スロットルの全開、全閉の動作を行って、ハーネスに無理な力がかかっていないかどうか確認します。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全閉まで戻ることを確認、点検を行ってください。



左側グリップヒーターとスイッチの配線は車両ハーネスに沿わせながら、グリップヒーターハーネスのカブラーに接続します。
また、配線の長さが余ってしまっている部分はタイラップなどを使ってうまくまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに無理な力がかかっていないか、ハンドル操作の邪魔になっていないか確認します。

⑥取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。
問題なく温まったら、カウルを元に戻して取り付け完了です。

●構成部品●

- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・電源用ハーネス・・・1本
- ・取扱説明書

・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
endurance-parts.com